吹雪逆巻く日もあれど いっぱん はいてきられる いっぱん はいしる 我等が恵 迪寮 しょうしょ しょてきりょう

真実求むは風の教へなりまこともと 正義の迪を見定めて

土の黒さに萌ゆる新たな芽が一つ

宴討論酔ひしれて 雨風寒さに怯ゆるとも

のあかぜざむ

おび

恵迪に根づくは土の教へなりりょう ね

空の青さに育 熱風日干の害あれどぬっぷうひでりがい つみんなの自治意識

理想高く足は大地につきて

|の実が墜つるとも (に聳ゆ大きな林檎の木

自律目指すは生命の教へなりその精神もて糧として